

Case  
Study商社・  
食料品Create!Formをインストールして3日後には、  
新しいOCR注文書を完成させ、  
印刷出来るようになりました

1988年、誰でも手軽に安全な野菜を入手できる画期的な宅配サービスを開始。有機農業や環境保全型農業の拡大を目指すとともに、豊かで上質な暮らしをご提案してきた「らでいつしゅぼーや」では、Create!Formを導入することで、帳票設計と出力業務の効率化及びコストダウンに成功した。その経緯について、詳しく伺った。

## 安全で環境にやさしい食品を宅配で提供

らでいつしゅぼーやについて教えてください。

らでいつしゅぼーやは、有機・低農薬野菜や無添加食品などの食材をお届けしている会員制の宅配サービス会社です。農産・畜産・水産・加工食品・エコグッズなど、年間約7,000アイテムの商品を全国約10万世帯のお客様にお届けしています。

有機野菜とは、基本的に3年以上農薬と化学肥料を使っていない土地で育てられた野菜や果物のことと、その定義は「有機JAS法」と呼ばれる法律によって決められています。簡単に言えば、安全でおいしく、環境にもやさしい農産物ということです。

## 有機野菜の栽培や、食品の製造も行っているのですか。

食品の生産・製造は行っておりません。お届けしている商品は、全国の契約生産者様やメーカー様に生産していただいたもので、生産における基本姿勢から栽培条件、使用禁止資材、包装資材の規定まで、安全性を追求した当社ならではの商品取扱基準「RADIX(らでいくす)」を満たしている商品だけを取り扱っています。

## 帳票設計業務のコストダウンと省力化を実現

Create!Formを導入した経緯を教えてください。

当社では、お客様にお届けするOCR注文書だけでも毎

週10万部弱、1カ月で40万から50万部の枚数を印刷しています。以前は、北海道、東京、神奈川、愛知、大阪の5カ所に設けている各事業所で、それぞれ帳票を印刷していましたが、業務の効率化とコストダウンを図るため、2008年9月に、帳票印刷業務を東京と大阪に統合しました。

そのとき、Create!Formを販売店から紹介されたのが、導入することになったきっかけです。

Create!Formは、どのような業務に利用しているのでしょうか。OCR注文書には、あらかじめ赤色の枠や定番商品の商品番号と商品名などが印字されていますが、空欄の枠が用意してあり、そこにお客様ごとの個別情報や期間限定で販売する商品番号や商品名、さらには、アンケートやお知らせなどをCreate!Formで印刷しています。

主にOCR注文書の帳票設計にCreate!Form Designを、また印刷業務にCreate!Form MagicfolderとCreate!Form Print Stageを利用しています。

商品数が多いため、非常に細かい帳票の設計が必要なのですが、Create!Form Designでは、実際の帳票イメージを見ながら、フォームのデザインや印刷するデータとの関連づけを社内で迅速に設定できるのでとても助かっています。

情報システム部  
鈴木 康信 氏

## User Profile



らでいつしゅぼーや 株式会社

■住所：東京都港区芝公園3丁目1番13号

アーバン芝公園

■代表取締役：緒方 大助

■設立：1988年5月

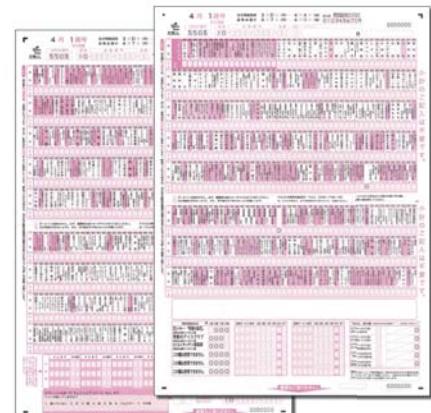
■資本金：8億5570万5千円

■従業員数：237名（2009年2月現在）

1988年「持続可能（サスティナブル）な社会の実現」を理念に、無・低農薬野菜の会員制宅配事業を開始。

1992年「リサイクル推進功労者」として環境庁長官賞を受賞、1997年IFORM（世界有機農業運動連盟）に加盟するなど環境・社会活動に力を入れる一方、「アトビーエイド（アレルギー対応商品）」「オーガニックチキン」「非遺伝子組み換え飼料養殖真鯛」など数々の食の安全を推進する商品を開発。

2000年に「らでいつしゅぼーや株式会社」に商号を変更。首都圏をはじめ全国各地のセンターを充実させ、2008年ジャスダック証券取引所上場。



OCR注文書のサンプル

Create!Formの導入前には、帳票ツールを利用されていましたか。

以前は、データベースソフトのレポート出力機能を利用していました。しかし、帳票の設計や修正が非常に面倒で、1箇所を直すと、別の箇所に影響が出てしまうなど、社内でメンテナンスすることが難しく、外部の協力会社に設計や修正を依頼せざるを得ませんでした。

当社では、OCR注文書を年に数回、内容を変更するので、その都度、費用が掛かっていましたが外注していた作業が、社内で短時間に対応できるようになつたので、単純計算で年間50万円ほどのコスト削減効果があります。

また、これはプリンタにも問題があるのですが、大量に印刷していると次第に印字位置が「ずれてしまう」ことがあります。「印字ずれ」は、注文ミスやOCRの誤読の原因となりますので、そのままにはしておけません。そのときにも、帳票の微調整を協力会社に依頼しなければなりませんでした。Create!Form導入後は、「印字ずれ」がほとんどなくなり、「ずれた」としても、すぐに修正できるようになりました。これは数字で計ることはできませんが、OCR注文書を印刷する前のテスト印刷も簡単に済むようになり、プリンタを調整することも不要になったので、無駄な時間からもストレスからも解消されました。

## ■ 印刷業務も大幅に効率化

Create!Form MagicfolderとCreate!Form PrintStageはどのように利用されていますか。

お客様の情報はAS/400サーバのデータベースで管理しています。これまで、そこから必要な情報をテキストデータに変換して取り出し、出力用のデータベースソフトに取り込み、印刷の設定をしてからOCR注文書を印刷していました。

Create!Form MagicfolderとCreate!Form PrintStageを利用することで、簡単なメニュー操作だけで、指定の監視フォルダにテキストデータを転送すれば、ほぼ自動的に印刷ができるようになりましたので、大幅に作業は軽減されました。統合前と統合後の環境を単純には比較できないかもしれません、1ヶ月で30時間ぐらいの効率化が図れたと思います。

また、当社の場合は、東京でも大阪でも複数のプリンタを使用していますが、OCR注文書を配送地域ごとに印刷することで、印刷後の仕分け作業を簡素化しています。このときにも、データを転送する監視フォルダをそれぞれのプリンタ用に割り当てておくだけで、正確に出力先を指定でkirするのでシステムの構築が容易でした。

### 他に比較した製品はありましたか。

Create!Form以外にもいくつかの製品を検討しました。ある製品は高機能だったのですが、専門的なツールでとても高価でした。また、さらに別の製品は、特定のプリンタとの組み合わせでしか動作しませんでした。

Create!Formは、当社が求めていた機能を網羅しており、価格も手ごろ。プリンタにも依存せず、既存のシステムに大幅な変更も必要がなかったので、ほとんど迷うことなく導入を決めました。

### 導入するときに苦労した点などありましたでしょうか。

当社の場合、まずはOCR注文書の裏表を完成させることが目標だったので、ソフトウェアをインストールして3日後にはベースとなる設計を完了することができました。

本当は、トレーニングを受けたほうがいいと勧められたのですが、時間がなく、とりあえずマニュアルを見ながらやってみました。何度か電話でサポートを受けただけで、すぐに完成していました。

### 今後の期待

#### 今後の拡張の予定などありますでしょうか。

システム面では、印刷システムを更新したばかりですので、大幅な改善などの具体的な予定はありません。

今後、会員数が増えてくれればシステムやプリンタを拡張することもあるかもしれません、Create!Formはシステムに依存しないので、現状のやり方を踏襲するのであれば、そのまま利用できるので安心しています。

機能面では、OCR注文書に販促機能という付加価値を持たせるためにCreate!Formを利用できればと考えています。

具体的には、お客様ごとの趣向や要望、地域の特性などに合わせてOCR注文書の表示内容の一部を変えることで購買意欲を高めることができると考えています。

また、帳票ではないのですが、お客様の個別情報を印字した通知書のハガキなどを作成・印刷するのにもCreate!Formを利用しておられ、いろいろな使い方ができるのではないかと考えています。

**インフォテックへ、今後の期待があればお聞かせください。** ソフトウェアが使いやすいだけでなく、マニュアルやサポートも充実しているので迅速にシステムを構築できました。

また、システムの導入時は時間的な余裕がない中、インフォテックの担当者の方には柔軟に対応していただき、本当に助かりました。

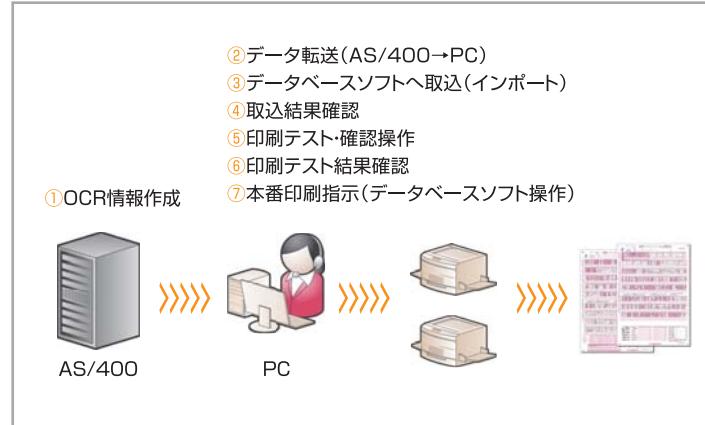
当社では、お客様からWebや電話でも注文を受け付けていますが、やはりOCR注文書を利用される方がとても多く、今後も紙のOCR注文書はなくならないと思いますし、お客様との接点の1つとしてとても重要な存在です。

インフォテックは、歴史も古く実績も豊富で、帳票に関する経験やノウハウも豊富だと思いますので、今後も、ぜひ当社の帳票関連業務をサポートしていただければと思います。

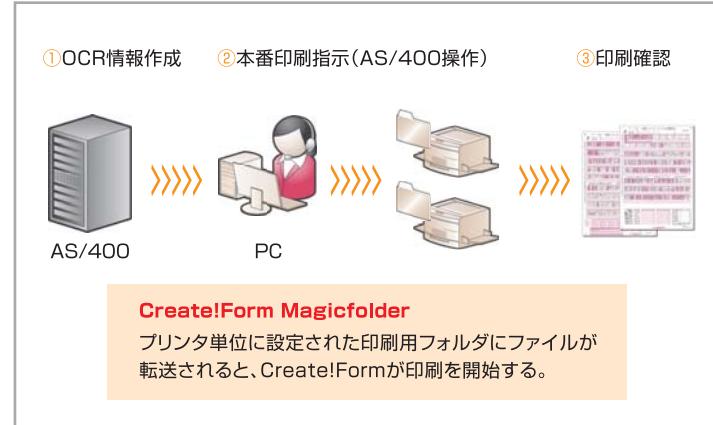


「お客様ごとに内容が異なる注文書が作れると思います」  
(鈴木氏)

## 改善前の操作手順



## Create!Form 導入後の操作手順



## ● お問い合わせは

U R L : <https://www.createform.jp/>



インフォテック株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-25  
INFOTEC tel.03-3360-6720 e-mail:sales-c@iftc.co.jp